



下総之國 神祇三社 八方除総鎮護 縁結びの社  
**検見川神社**

今回、永年の本会会員、検見川神社さんを「直撃インタビュー！」させて頂きました。丁度、年末・年始、更には節分祭のご準備も始まっておられる中、宮間禰宜様から、神社と町の歴史を伺いました。伝統ある検見川神社さんの地元を一層、盛り上げて行こうという思いが強く伝わってくるお話でした。



検見川神社ホームページ



## 検見川神社の由来

平安時代前期の西暦 869 年、全国的な疫病を鎮める為、第 56 代・清和天皇（清和源氏のルーツ）が、災厄消除を祈祷した地の一つとして創祀。素盞鳴尊（すさのおのみこと）を祀る。

その後、平安末期に、宇迦之御魂神（うかのみたまのかみ）、江戸・寛永年間に、伊弉冉尊（いざなみのみこと）の御魂神を奉養し、神祇三社検見川大明神として、現在に至っている。

- ・西神殿 伊弉冉尊（いざなみのみこと）…日本神話の女神。伊弉諾尊（いざなぎのみこと）の妻
- ・中神殿 素盞鳴尊（すさのおのみこと）…伊弉諾尊の子。八岐大蛇（やまたのおろち）を退治した神
- ・東神殿 宇迦之御魂神（うかのみたまのかみ）…素盞鳴尊の子で、穀物の神

即ち、検見川は、古来より国家単位の災いをも取り除く程の神威の轟く地です。





# 下総之國神祇三社 検見川神社 年間カレンダー

1月1日

八方除祭 (元旦祈願祭)



祭旦祭

元始祭

7日 勸学祈願祭 (学業成就)

14日 どんと祭 (古神札焼納祭)

吉日 お備社祭

第2月曜日 成人祭

2月2日 節分祭

初午の日 初午祭

11日 紀元祭

17日 祈年祭

23日 天長祭

25日 寄宮社例祭

3月3日 桃花祭

15日 熊野神社例祭

4月9日 古峯神社例祭

19日 三峯神社例祭

29日 緑樹祭

5月5日 端午祭

春季講社祭

植樹祭

19日 金刀比羅神社例祭

29日 浅間神社例祭



6月9日 市神之社例祭

30日 夏越大祓式、大祓祈願祭

7月海の日 海上安全祈願祭

31日 例祭前日祭

8月1日 例祭神幸祭

~3日 祭禮ほおづき市

敬老の日 長寿祈願祭

15日 三峯神社例祭

19日 秋季講社祭

10月9日 鷲神社例祭

第2月曜日 健康祈願祭

15日 稻荷神社例祭

17日 神嘗祭当日祭

11月3日 学業成就祈願祭

15日 七五三祭

23日 新嘗祭

12月16日 煤払祭

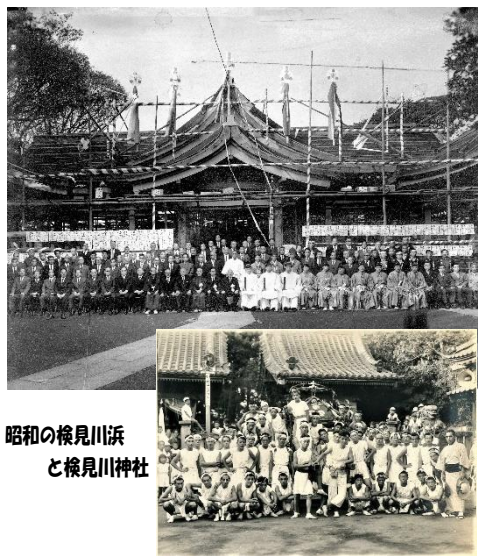
31日 師走大祓式、大祓祈願祭

除夜祭





# 検見川神社と検見川地区の歴史



昭和の検見川浜  
と検見川神社



検見川の町は、駅から海岸に向かう商店街とともに発展してきました。

海には帆掛け船(打瀬船)で漁をする人、海水浴や潮干狩りに訪れる人・・・多くの生活がありました。

埋め立てが進み、商店街の先に海が無くなると、検見川駅周辺は大きく変貌しました。

検見川神社には、お正月、様々なお祭りの時期に、大変多くの人が集まります。

宮間禰宜さんは、商店街の皆さんともタイアップして、いろいろなイベントを開いているそうです。

埋め立てや近代化で、昔からの環境が変化して行く姿は、千葉県のいたるところで、見られます。

それぞれ、新しい町、生活を目指して、工夫と努力を続けているのだと思います。

そうした中で、「千葉西法人会」も少しでも地域のお役に立って行きたいと強く感じます。



応接室には、検見川の海に浮かぶ  
「打瀬船」(帆掛け船)の写真



鈴木卓千葉西7 DKK広報委員長は商店街の一員です



地元と一緒に発展したい、  
と話す宮間禰宜さん

